

## History and Culture

### Brush up your Japanese

(夜間主(全1~4年))

Mitsuaki Senba · PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES

2 units 後期 木 11・12

(平成19年度以前の授業科目:『歴史と文化』) (平成16年度以前(医保は17年度以前)の授業科目:『日本語学』)

**Target)** 現代の社会生活を送る上で、身につけておいた方が良いと思われる、「正しい」日本語についての知識を増やすと共に、適切な日本語とはどのようなものか、的確に判断できるようになるための勉強の仕方を身につける。

**Outline)** ( )

**Goal)**

1. 社会生活に必要な日本語についての学び方を知る。
2. 規範的な(正しいと言われる)日本語についての知識を身につける。
3. 敬語のしくみの基本を知り、適切に運用できるようになる。
4. 言語運用を支える日本語の文法について、必要な知識を身につける。
5. 語彙力、漢字力を養う方法を身につける。

**Schedule)**

1. 日本語の勉強を始める前に(教科書の第1日~第2日)
2. 尊敬語と謙譲語(教科書:第6日~第12日)
3. 第三者が関わる場合の敬語など(教科書第13日~第18日)
4. 敬語についての整理(教科書第6日~第21日)
5. 文法その1(正しくないと言われる表現は、なぜ生まれたのか。教科書第22日~第26日から)
6. 文法その2(悪文はなぜできてしまうのか。教科書第27日~第31日から)
7. 語彙力(使える言葉の数を増やすには。教科書第32日~第41日)
8. 語彙力(同義語・対義語・類義語を探すには。教科書第42日~第48日)
9. 日本語の表記(仮名遣い・送り仮名。教科書第49日~第54日)
10. 日本語の運用(意味を調べる。慣用句を覚えよう。教科書第55日~第62日)
11. 日本語の運用(ことわざ・故事成語など。教科書第63日~第68日)
12. 漢字の大切さ(教育漢字は完璧ですか?教科書第69日~第75日)
13. 漢字(より高いレベルに達するには、どこまで求められるのか。教科書第76日~第83日)
14. まとめと補足(教科書第84日~第90日)
15. 試験
16. 補足・補充的なことがら(内容未定)

**Textbook)** 川本信幹『みがこう、あなたの日本語力』東京書籍

**Reference)** 必要な、あるいは参考になるものを随時紹介する。

**Evaluation Criteria)** 小テスト(毎回行います)50%、試験50%を基準とする。

**Re-evaluation)** 再試験

**Message)** シラバスの内容および授業の進捗について、ある程度の修正が行われるかもしれない。詳しくは、1回目の授業で説明する。このシラバスの内容は、あくまでも予定である。教科書を用いるが、教科書の内容すべてにわたって解説することは予定していない。あくまでも自習を前提とする。なお、この授業では、毎回、小テストを実施する。また授業に関する質問・感想・疑問等を書いて提出してもらおうが、このデータ(出席状況、質問、感想)は、次回の授業資料に記すかたちで受講生に公開される場合がある。ただし、受講者数などの状況によって不可能になるかもしれない。なお、6回以上欠席した場合には、名前が上記資料から自動的に削除される。

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221365>

**Contact (Office-Hour, Room, E-mail)**

⇒ Senba (2319, +81-88-656-7117, [senba@ias.tokushima-u.ac.jp](mailto:senba@ias.tokushima-u.ac.jp)) MAIL